

はくじゅだより

2020.7



ウィズコロナとユニットケア

改築3年目の白寿苑。他施設も同様ですが、今年度の船出は新型コロナウイルス対応で始まり、入居者様には桜見物、5月連休とも外出をひかえ職員とユニット中心の生活を送っていただきました。

また、ご家族様やボランティア様には面会や来苑をお断りし、ご家族様には入居者様のご様子をお電話で報告や直接入居者様とお電話で会話していただくなどしてまいりました。

このように大変、ご不自由をおかけしましたが、5月の非常事態宣言解除や県内で感染拡大がない状況を踏まえ、面会の方には6月初旬より健康チェックや感染予防をし、短時間ですが入居者様とお会いいただけるようになりました。
(県外のご家族様は6月19日以降)

とはいえ、今もコロナウイルスとの共存は続いています。当苑の入居者様は高齢で、基礎疾患を重複してお持ちの方も多く、引き続き健康観察をはじめとして、感染予防に努めてまいりたいと思います。現在は、職員の入浴介助方法、食事提供方法などを再検討するとともに、行事は集団ではなく個別の趣味支援などを行っています。

す。今後ボランティア様などにもご協力いただくとともに、オンライン面会などの検討もしつつコロナ対応の「新しい生活様式」の中で楽しみのある暮らし作りに努めてまいりたいと思います。

また、万一感染者が発症した際の環境設定やスタッフの確保、食事提供方法、非常時の備品準備など、感染発症時に備え、初動の手順書や感染マニュアルの周知・活用を実地の想定訓練もしながら事務局や法人内施設、行政、医療機関などの協力や連携もいただきつつ、非常時に備えていけるよう取り組んでまいりたいと思います。そして、併せて、コロナ関連の最新情報を皆が共有し、感染予防に活かしていけたらと思います。

今はボランティアや実習生の受け入れを自粛していますが、7月からは少しずつ再開しておりますのでよろしくお願いたします。

最後に、この間サージカルマスクや愛情いっぱいの手作りマスクスタッフへの励ましのお手紙などお届けいただいたご家族の皆様には心よりお礼申し上げます。

ふしの白寿苑 苑長 幸本祥子

新任職員紹介

わたしの今年の一文字



生活相談員
横山順子

利用者の皆様と笑顔で楽しく過ごせよう頑張りたいと思います。



看護師
山本みどり

20年前に三津白寿苑(当時)で勤務していました。早くこの施設に勤務したいとお願います。



介護員
鎌谷翔平

新しい出会い、繋がりを大切にしていきたいです。



介護員
山名雄太

どんな時も笑顔で頑張ります。



介護員
米花章吉

自分らしく働いていければと思います。



介護員
小川耕平

責任感を持って仕事をやり、介護の知識を身につけ、入居者の方が安心して過ごしていただけるよう努めていきます。



介護員
有澤和輝

利用者様、職員の方からたくさん学ぶ、皆様のお役に立てるように頑張ります。



調理員
中村珠実

利用者の皆様が笑顔になれるよう食事作りに頑張ります。



介護補助
安井佐恵子

楽しく働きたいです。



新年度・新元号になっても変わらず元気にお過ごしください！
ユニットおよびユニット行事のご紹介です！

さざんか・もぐれん (1階東)

新年度となり、職員の顔ぶれも変わりましたが、今年もワンチームとなって入居者の生活をサポートさせていただきます。春にはお花見や買い物外出などの行事を計画しておりましたが、コロナウイルスの影響で実施することが出来ず、誕生日会や個別の苑内散歩などを行いました。コロナの時代にも負けず、楽しい時間を一緒に過ごせるように日々出来ることを企画していきたいと考えております。笑顔いっぱいのユニットにしていきます！



からたち・けやき (1階西)

『はくじゅだより』をご覧の皆様、こんにちは！ ここ、からたち・けやきユニットでは新年度になりまして新しい顔ぶれの職員がチラホラ見られています。されど、やることは変わりません。入居者の方々が気持ち良く毎日を過ごせるように関わり、多くの笑顔が引き出せるように頑張っていきます。今現在、外出こそ難しいですが、ユニット内で楽しめる行事などを通して、元気を出していきたいですね！ 今年度もよろしくお祈りします！



すみれ・なでしこ (2階東)

新年度になり、職員の顔ぶれも少し変わりましたが、今まで変わらず笑顔溢れる生活を目指してサポートさせていただきます。コロナウイルスの影響で外出等の行事がなかなか出来ない状況にありますが、ユニットで行える活動を充実させながら、楽しみのある生活を提供していきたいと考えています。また、ショート専用のすみれユニットも体調管理に十分配慮しながら、変わらず利用させていただいています。コロナに負けず、元気いっぱい、笑顔いっぱいのユニットにしていきます。今年度もよろしくお祈りします。



こすもす・ききょう (2階西)

はくじゅだよりをご覧の皆様、こんにちは。こすもす・ききょうユニットです。新しい職員も加わり、今年度もスタートいたしました。今年度の目標としましては「その人らしい生活が送って頂けるよう信頼関係を大切にしながら個々に合わせたサポートさせていただきます」外出が難しい時期ですので、誕生日会などのユニット行事に力を入れ、ご家族の方も参加できるような行事も計画していきたいと考えております。今年度も宜しくお祈りします。



行事・活動はまだあります！
写真で一部をご紹介しますね。



生け花



苑内散歩



喫茶

余暇活動
その他活動

ふしの白寿苑は多くのボランティアの皆様に支えられています。今後、さらに皆様の協力のもとに地域に開かれた施設作りをしていきたいと思っております。職員一同お待ちしております。

居宅ケアマネより

ふしの白寿苑居宅介護支援事業所の竹本です。在宅生活の中での介護や日常生活について、お困りのこと、心配なこと、介護保険のサービスについて知りたい等、何でもよろしいですので、いつでもご連絡ください。一緒に考えていきましょう。いつまでも地域の中でご家族と一緒に暮らして

いけるよう支援させていただきます。地域の皆様との交流会も予定していこうと思いますので、ぜひご参加ください。



管理栄養士より

今年もふしの白寿苑では、ユニット調理を行っています。ユニット調理とは、入居者の方の希望される献立を、各ユニットのキッチンで職員と一緒に作り、楽しく過ごしていただくものです。夏場は焼きそば、たこ焼き、夏野菜カレー、冬場はすき焼き、さつまいもの天ぷら、お鍋が人気です。

「昔は店をしていた。」と積極的に参加される方や、意外な方（失礼！）が揚げ物の衣づけをしていただけたり、もちろん調理できなくても、見ていただくだけでもかまいません。

皆様に喜んでいただけるように、厨房職員一同力を合わせて頑張ります！

医務室（看護師）より

新型コロナウイルス感染症について
 * 予防のために今できること*
 ・こまめに手洗いをしましょう
 →石鹸と流水による手洗いは、多くの感染症予防に有効です。時間をかけてしっかり洗いましょう。アルコール消毒も新型コロナウイルスに有効です。
 ・守ろう咳エチケット
 →マスクをして周囲にしぶきが飛び散らないようにしてください。

・風邪症状や37度5分以上の熱がある時は外出を控えよう
 →あなたが感染源にならないように、周囲の人を守るためにも自宅で様子をみてください。
 ・3つの“密”（密閉・密集・密接）を避けましょう



作業療法士より

ふしの白寿苑の作業療法士の和田晴菜です。暖かい日が続き、お花の水やりや野菜の下調理も入居者の皆さんと一緒に楽しめる時期になりました。皆さんから教わることは新鮮なことばかりで、今まで培ってこられた知恵や技を沢山お持ちです。それをどうにか生かせないか・・・と日々思いながら過ごしています。

これからもその方らしく暮らすためのパートナーとしてサポートさせていただきます。心と体を動かしてこれからも元気に楽しく過ごしましょう！



たくさんのご寄付を頂きました

- ・尾崎住恵様ご家族
- ・坂口保子様ご家族
- ・中島節子様ご家族
- ・山本光子様ご家族
- ・徳田重馨様ご家族

コロナウイルス感染拡大に伴いマスク等の医療物資が不足する中、多くの寄付を頂きましたことを心より感謝申し上げます。ご寄付頂いた品々は、感染予防のため大切に使用させていただきます。また、その他の物品等のご支援も有難うございました。



ふしの白寿苑基本理念

入居者様、お一人おひとりを、主体性を持った個人として尊重し、安らぎと喜びのあるその人らしい暮らしが送れるようまごころで支援します。施設機能の地域展開と連携を推進し、地域から親しまれる施設作りを目指します。

ふしの白寿苑基本方針

- ① 入居者の尊厳を守り、安心して楽しく生活できる環境とサービスの提供に努めます。
- ② 職員の人材育成に努め、よりよいサービスが提供出来るように努めます。
- ③ 生社会の一翼を担う地域福祉の推進と、信頼される施設作りを目指します。